

留学レポート

大学について

私の留学したオタゴ大学は歴史のある大学で、建物がとてもおしゃれでした。私は1ヶ月間、大学のランゲージセンターで勉強しました。先生方はみんな親切で、分からないことなどは何でも教えてくれました。全てが英語なので、私がこれまで受けてきた授業の中で最も難しい授業だったと思います。でも毎日英語を勉強してそれを活かして会話ができるので、日本にいたときに比べて英語がより身につきました。



ランゲージセンターの隣には学生が無料で使えるジムや、本格的なカフェがありました。休み時間や放課後には、友達とジムに行ってバレーボールや卓球をしたり、カフェでコーヒーを飲んだりなど有意義な時間を過ごしました。



ホストファミリーについて

私のホストファミリーはホストマザーと7歳と5歳の女の子、ファミリーフレンドの4人でした。私のホストファミリーは週末にたくさんの方に連れて行ってくれました。海沿いのドライブに連れて行ってくれたり、シードラゴンを見せてくれたり、夜ご飯にニュージーランドのkiwiフードを作ってくれたり、子供達と海に遊びに連れて行ってってくれたりしました。また、私のために一週間に何度か日本食を出してくれたりしました。ホストマザーの作る料理はとても美味しかったので、食で大変な思い出はありませんでした。毎日学校から帰ると学校の事を聞いてくれました。私が日本へ帰国する航空券が変更になり困っていると、英語で海外の航空会社の人と話してくれて無事に手続きを行うことができました。私のホストファミリーは困っているときにはいつも親身になって話を聞いて、助けてくれました。私は英語が得意な訳ではありませんでしたが、一生懸命に私の話を聞いて、簡単な英語で私に話してくれました。私は今回の留学で素敵なホストファミリーに出会うことができました。



Weekend trip について

私はオタゴ大学のランゲージセンターで企画されたウィークエンドトリップに行きました。ウィークエンドトリップは、ダニーデンからバスで4時間ほどのクイーンズタウンという観光地に1泊2日での旅行でした。ここでは、きれいな景色が望めるゴンドラに乗ったり、バンジージャンプなどのアトラクションをやりました。その他にも、椅子やテーブルやグラスなど全てが氷で出来たバーに行ったり、ワカティブ湖のクルーズに乗ったり、羊の毛刈りを見たりしました。自分たちだけで全く知らない土地に行ったので、様々なアクシデントはありましたが、この2日間で多くの人と関わる事が出来ました。アトラクションも2日だけでしたが、ニュージーランドらしい体験がたくさん出来ました。



ダニーデンの生活 について

私が1ヶ月間生活したダニーデンという街は、自然が豊かでのんびりとした街です。建物は西洋文化の影響でおしゃれな建物が多くありました。朝8時くらいに日が昇り、夜の8時くらいに日が沈むので、ダニーデンに住む人たちは早く寝て、ゆっくり起きる生活なのでお店も日本に比べて早く閉まります。移動手段は主にバスで、バス料金は学生は200円からならない程度でほとんどの場所はいけました。マオリ文化が根強く残っており、至る所にマオリ語がありました。また、ラグビーのスタジアムもあり、本場のラグビーの試合を見ることも出来ました。

留学を終えて

私は留学を終えて、留学に行って本当に良かったと感じました。日本では当たり前な事が当たり前じゃないということ強く感じました。言葉が通じないことで大変な経験がたくさんありましたが、その度にNZで出会った多くの人に助けられました。私はたった1ヶ月の留学でしたが、たくさんの経験から多くのことを考え学ぶ機会になりました。

